

家庭	部外秘	教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果
		東書
<p>1. 大阪市教育局基本条例・教育振興基本計画に基づく観点</p> <p>衣生活の学習では和服の文化を取り上げるだけでなく、地域独特の織物や染物を、食生活の学習では地域の伝統野菜をそれぞれ写真付きで紹介しており、わかりやすい。さらに「プロに聞く」としてそれらの生産に直接携わる人のインタビューがあり、特に「なにわの伝統野菜」が取り上げられているため、生徒は親しみやすさを感じることができる。また、プロスポーツ選手の食事を紹介することで、バランスのとれた食事の必要性について理解を深めることができる。巻末資料にてユニバーサルデザインについて詳しく触れており、誰もが暮らしやすい社会について考えることができる。調理実習の実習例は全て6段階の流れで展開しており、説明文だけでは理解が難しい生徒にも視覚的にわかりやすく、見直しをもって主体的に実習に参加する手がかりにすることができる。《⑦⑨⑩⑪》</p>		
<p>2. 教育基本法に基づく観点</p> <p>「プロに聞く」「学んだことを社会に生かす」を設け、栄養士、建築士、保育士など、家庭分野の学習に関係の深い仕事に就いている人たちからのメッセージを紹介したり深めたりして、勤労観・職業観を育むことができる。男女共同参画についてはイラストや写真や法律などが掲載されており、男女共同参画社会における男女の協力の大切さが理解できる。衣食住それぞれ生産から廃棄まで循環型社会をテーマにしており、「私たちにもできる省エネルギー」「エコクッキング」などで実生活での実践へと結びつけられる。環境への配慮に関する内容には「環境マーク」を付けて生徒の意識を高められるように工夫している。《②③④》</p>		
<p>3. 学習指導要領に基づく観点</p> <p>必ず身につけさせたい技能を「基礎技能ページ」にまとめ、基礎技能を用いてできる実習例を練習題材として設けており、作る楽しさを感じながら技能の習得ができるよう配慮されている。ガイダンスの「自分の生活をチェックしよう」では3年後の自分へ、「家庭分野の学習を終えて」では10年後の自分へ向けて、これからの生活を展望し、よりよくしようとする意欲と態度が引き出されるような工夫がみられる。各編の導入ページでは小学校で学んだことを内容ごとに取り上げており、小学校家庭科との関連がわかりやすい。実習関係では、手の洗い方を写真で説明したり、イラストを多用したりして安全面の注意を丁寧に促している。教科書冒頭で衣食保育に関わる安全に対する注意事項をまとめて説明しており、安全面の大切さを意識させることができる。各分野の終わりに、学習の振り返りと確かめ問題、生活に活かす視点での問いがなされており、実生活に役立てようという意欲が喚起されるように配慮されている。《②③⑤⑥⑦⑧》</p>		
<p>4. 外的要素に関する観点</p> <p>大きく鮮明な写真や図版を多数掲載するなどの工夫が見られ、学習意欲を喚起するのに役立っている。実習例などは、作業する手のアップや姿勢の写真を掲載し、手や体の巧緻性に配慮されており、生徒が手順をイメージしやすい。また、大判の紙を用いることで字間や行間の余裕があり、見やすい。各節、「目標」「まとめの活動」などが全て見開きで同じ位置に配置されており、学習内容の把握がしやすい。《①②③》</p>		
<p>5. 構成・配列に関する観点</p> <p>巻頭部分に家庭分野の学習のガイダンスとして、自分たちの暮らし方が世界や未来とつながっていることがはっきりと提示され、学習の大きな目標が分かりやすい。内容はB、C、A、Dの順で配列され自立から共生の流れに沿って実際の履修順にほぼ沿う形となっている。実習例が豊富で課題と実践についての手順が詳しく説明され、実践的・問題解決的な学習が図れるよう工夫されている。《①②》</p>		
<p>6. 資料その他に関する観点</p> <p>実物大写真を用いて一日に必要な緑黄色野菜の分量を示すなどの工夫が見られ、生活経験の少ない生徒にとってもイメージが湧きやすい。加熱方法については比較写真が掲載してあり、分かりやすい。生徒にとってなじみにくい衣服材料については、原料と繊維の写真を載せたり、ペットボトルを再生し衣料になる過程を写真で紹介していたりしており、非常に分かりやすい。身につけるべき基礎技能について、イラストではなく写真で紹介されており、理解に役立つ。《①②》</p>		

家庭	部外秘	教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果		
		教図		
<p>1. 大阪市教育局基本条例・教育振興基本計画に基づく観点</p> <p>各章の始めにはYES、NOの2択で答える「自立度チェック」が設けられ、自身の課題や学習内容について知るとともに、主体的な行動を身につけるために役立っている。家族の学習では生徒に親しみのあるアニメや映画に登場する家族を取り上げており、関心を持ちやすい。とり上げられた作品は昔からなじみのあるものから新しいものまで様々で家族の形態も変化に富んでおり、広い視点から社会性が育めるよう配慮されている。また、実際の作品を見る時に、それまで学習したことが自己の中でつながり内容を深めることができるよう配慮されている。さらに、自己の家族関係にとらわれがちであったものが自然な形で考えが一般化されるように工夫されており、家族の学習を通して豊かな人間性の育成が図られる。《②⑤⑨》</p>				
<p>2. 教育基本法に基づく観点</p> <p>働く人々からのメッセージが掲載されており、勤労を重んじる態度を養うことに配慮している。また、男女共同参画社会を考えるグラフ、法律などから、男女が協力して家庭生活や社会を築く意識と能力が育つように工夫している。環境面では、環境と生活とのかかわりに気付くよう随所に「環境マーク」が付けられ、食品の購入やエコクッキング、洗剤、住み方、衣服などについて具体的に考え実践できるように示している。また、口絵の「年中行事とわたしたちの暮らし」では、伝統的な行事などを時系列で取り上げ、郷土を愛する気持ちを起こさせる。各国を対象とした統計資料や画像を示し、日本と海外の状況を比較しながら国際平和と発展に寄与する態度が身につく。《②③④⑤》</p>				
<p>3. 学習指導要領に基づく観点</p> <p>各内容の最初に「自立度チェック」が設けられており、生活に必要な基礎的・基本的な知識や技術が何か意識できる。各内容には「考えよう」「調べよう」「話し合おう」「まとめよう」など、課題が明確になるようなキャラクターのつぶやきが示されており、生徒の気づきを促し、生徒が自分なりに課題を持って取り組むことができる。全体的に中学生の視点を大切に、中学生が知りたいことを多くとりあげることにより、家庭や地域生活と関連させながら主体的に学習に取り組むことができる。各内容の最後に丁寧なふりかえりと「生活の課題と実践」が具体例と共に示されており、学習内容の整理とともに発展的な指導がしやすいように配慮している。身支度、衛生、安全面について丁寧に説明し、事故防止の指導が徹底できる。《③⑤⑥⑦⑧》</p>				
<p>4. 外的要素に関する観点</p> <p>本文中の重要語句を極太ゴシックで表し、各節はじめの「キーワードチェック」と照らし合わせることができるよう配慮されており、自分自身で学習しやすい。オリジナルキャラクターのイラストを用いたり、身近な例をマンガ形式で示したりしており、生徒の興味関心が深められる。また、全体を通してパステル調のカラーが用いられ、デザインも目に優しく、親しみやすい。食生活の学習では、食品や子どもの手形などの原寸大写真といった基準になるものを示す工夫がなされており、目で見て納得できる。《①②③》</p>				
<p>5. 構成・配列に関する観点</p> <p>各内容の始めに自立度チェックがあり、導入、基本的な学習と実習、振り返りと発展がスムーズに展開されるように配慮されており、系統的に学びやすい。文章、図、写真共に情報量が多く、実践的・体験的な学習や問題解決的な学習など様々なニーズに応じた使い方ができる。《①②》</p>				
<p>6. 資料その他に関する観点</p> <p>全体的に親しみやすいイラストが用いられ、生徒の興味をひき理解を助けている。食品の切り方については工程に応じて実物大の写真に掲載し、非常に分かりやすい。主食・主菜・副菜・汁物・デザートと分けて多数の実習例を紹介し、技術の習得に配慮されている。また、着用後のTシャツに試薬を反応させると変色する様子を試薬をつける前後の写真で説明し、非常に分かりやすい。全体的に図やイラストが多用され、理解を助けている。《①②》</p>				

家庭	部外秘	教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果			
		開隆堂			
1. 大阪市教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点					
<p>消費生活の学習では、中学生がまきこまれやすいインターネットのトラブルを見開きを使ってチャート図で示しており、当事者の意思決定によって起こりうる結果を身近な問題として認識しやすく、権利と責任を重んじる態度の育成に配慮している。また、持続可能な社会の実現について各分野の学習ごとに関連付けるとともに、世界の環境問題や江戸時代の仕組みにふれるなど広い視点でとらえるように工夫されており、日本の良さを理解しつつ国際社会で生き抜く能力の育成に配慮している。さらに巻頭資料にて「自立」や「共生社会」について触れ、年齢や国籍の異なる多様な人々が支えあう社会生活について考えることができる。食生活の学習では、栄養素や食品群など目に見えにくい内容を視覚化し、健全な食生活を実践するための基礎が培われるよう工夫している。イラスト、写真、色の使い方やレイアウトが工夫され、わかりやすく、必要な情報を得やすい。《①⑥⑨⑩⑪》</p>					
2. 教育基本法に基づく観点					
<p>家族と地域、衣生活などに関する各種職業人からの中学生に向けたメッセージを掲載し、キャリア教育との関連を図っている。また、男女の違いや年齢の違い、生活文化の違いや障がいのあるなしに関わらず全ての人権を尊重するように配慮している。各内容の学習のまとめでは一貫して「持続可能な社会」をテーマに工夫できることを考えさせるページが設定されており、環境保全に寄与する態度が身に付けられる。我が国の郷土と伝統については、伝統的な幼児の遊び、和食、郷土料理、民家、和服などを取りあげ、文化に愛着や誇りをもつことができるように配慮している。さらに国際的な視点から見た資料や写真、題材も多く、国際社会に貢献する態度を育むことができる。《②③④⑤》</p>					
3. 学習指導要領に基づく観点					
<p>基礎的・基本的な知識や技術は小学校との系統性が意識できるよう配慮している。さらに内容ABCDや技術分野、他教科との関連はリンクマークを付け、系統性を図っている。実験、観察、ふれ合い、実習、製作などの体験学習を多く掲載するとともに、各題材には「考えてみよう」「調べてみよう」「話し合ってみよう」「やってみよう」などの項目を設け、自ら生活を見直すきっかけを作り自分で課題を設定して解決を図る力が身に付くよう工夫している。また「ふりかえり」コーナーをこまめに設定し、短時間で学習内容のポイントが押さえられる。「参考」には各題材に関する資料や作文、プロからのメッセージなど生徒が興味・関心を持つような題材を豊富に掲載し、道徳教育を進める上で極めて適切な内容である。「生活の課題と実践」については題材が豊富で、学んだことを家庭生活で活かそうとする生徒の育成に効果的である。《②③④⑤⑥⑦⑧》</p>					
4. 外的要素に関する観点					
<p>見開きでひとつの学習内容が完結するよう工夫されており、理解を深めるために有効である。本文と参考などの資料との区分が明確で見やすい。調理実習では大きな盛りつけ写真や手順・ポイントのレイアウトがわかりやすく、主体的に学習が進められるよう工夫している。各ページの右端にはその節に関連した小さい写真を掲載し、生徒の学習意欲が喚起される。《①②③》</p>					
5. 構成・配列に関する観点					
<p>全体を通して生徒の心身の発達段階や生活経験などに配慮して、基礎的な内容から応用的な内容へと無理なく配列されている。全体的に見開きで学習内容が完結しており、ページに統一性があり、どの分野においても系統的に学習を進めることができる。また、基礎的な部分の内容を精選するとともに、文字や写真の大きさにリズム感がある構成で、見やすい。さらに、応用的な内容は様々な視点から関連事項を多く紹介し、必要に応じて応用的な学習に役立つよう工夫されている。《①②③》</p>					
6. 資料その他に関する観点					
<p>親しみやすいイラストを用いており、情報量も豊富である。肉、魚、野菜それぞれの実習例を掲載し、最後には簡単に作ることでできるプラスワンメニューを紹介することで、実践に結びつける工夫がなされている。また、手縫いやミシンなどの基礎技能については特に大きな写真とイラストを使って解説し、非常に分かりやすく理解に役立つ。安全、衛生、防災については随所に盛り込み、意識付けを促している。《①②③》</p>					